

製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゅ〜す
<https://japan.otakaranews.com>

じゃぱんお宝にゅ〜す

モノづくり現場の未来を見つめる
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！



充電式ハンディチェーンソー新登場

庭木の剪定や伐採が素早くスムーズに手軽にできる 充電式ハンディチェーンソー「BHCS-1810L1」発売 クラス最速スピードで軽快に切れる小型チェーンソー

選定や伐採が 手軽にできる

京セラインダストリアルツールズ株式会社(社長：和田 康男氏)は、庭木の剪定や伐採を手軽にできる充電式ハンディチェーンソー「BHCS-1810L1」を3月14日(木)発売した。

「BHCS-1810L1」は、高電圧の18Vバッテリーと同クラスで最も速いチェーンスピード10m/sを実現した充電式ハンディチェーンソー。

ストレスのないスムーズで軽快な切断を実現する。

厚みが薄く間隔の狭いソーチェンを採用。切断時の抵抗が少ない軽快な切れ味とキレイな切り口を実現する。

本機は、瞬時にソーチェンの回転が止まるチェンブレーキ機能に不意のキックバックから事故を防ぐアッパーガード、さらに作業者の手を守るハンドガードを装備している。

同クラス最速の チェーンスピード

ハンディチェーンソーは、1回で切断できる木の直径が約10cmと、一般的なチェーンソーに比べてコンパクトなボディで操作性が良く、簡単に使える手軽さが人気の電動工具。

今回、発売した充電式ハンディチェーンソー「BHCS-1810L1」は、高電圧の18Vバッテリーと同クラスで最も速い(※1)チェーンスピード(ソーチェンの回転数)10m/sにより、ストレスのないスムーズで軽快な切断を可能にする。



滑らかな切り味 キレイな切断面

採用しているソーチェンは、一般的なチェーンソーに比べ厚みが薄く、刃の間隔が狭いので、抵抗の少ない滑らかな切れ味に加え、樹木の負担を軽減できる綺麗な切り口(切断面)が得られる。

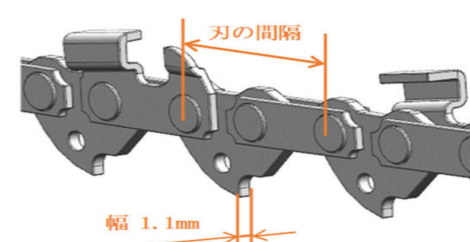
ソーチェンの取り付け取り外は、工具を使わず本体のノブを回すだけの簡単操作。

さらに、スイッチを離すと瞬時にソーチェンの回転が止まるブレーキ機能や、ソーチェンの上部をカバーするアッパーガードに加え、本体を握る手を守るハンドガードなど、普段チェーンソーを使い慣れていない利用者も手軽に使用でき、安全に配慮した機能が充実している。

同社は今後も、利用者の使いやすさを追求した付加価値の高い電動工具を市場供給することで、顧客の快適なガーデンライフをサポートしていく。



幅1.1mmの薄いソーチェンにより、切断時の抵抗が少なく滑らかな切れ味が得られることに加え、刃の間隔を狭くした設計により、通常のものに比べ切り口(切断面)がキレイになる。



誰でも扱いやすい 独自機能を満載

「BHCS-1810L1」は、枝を切った後にスイッチを離せば、瞬時にソーチェンの回転が止まるチェンブレーキ機能と、ソーチェンの上部には、不意のキックバックからの事故を防ぐアッパーガードが付いている。また、ハンドルを握る手に枝や木が当たるのを防ぐハンドガードで作業者を守るなど、利用者の安全性に配慮した。

■希望小売価格
充電式ハンディチェーンソー
BHCS-1810：14,800円(税別)

■用語の補足
※1：ソーチェンの回転速度の比較。
国内電動工具メーカーの18V充電式ハンディチェーンソー(2024年2月末現在)。(資料提供：京セラインダストリアルツールズ)

庭木の剪定を 素早く手軽に

新製品の充電式ハンディチェーンソー「BHCS-1810L1」は、18V高電圧バッテリーと同クラスのモデルに比べ最も速い(※1)チェーンスピード(ソーチェンの回転速度)10m/sを実現。これによりスムーズで軽快な切れ味を実現し、庭木の剪定作業を素早く手軽にできる。

庭木の剪定に適した キレイな切り口

「BHCS-1810L1」のソーチェンは、厚みが薄く、刃の間隔の狭いタイプを採用している。

